

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	備前市勤労者センター	問	担当課（室）	商工観光課		
		合	職・氏名	参事 貞友 武典		
			先	電話	0869 - 64 - 1832	
所在地	備前市浦伊部161番地1	所属長職・氏名		課長 中島 和久		
		このシート作成に要した時間		4.0 時間		
建物建設費	105,200 千円	財源	国県等補助金	105,095 千円	建設年月	昭和 57 年 4 月
			市債・一般財源等	105 千円	耐用年数	50 年

根拠法令等の有無	○あり ●なし	名称				
総合計画上の位置付け	基本目標 04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		基本施策 02	起業と創造が支えるまちづくり	
	施策 05	勤労者福祉		事務事業名 01	勤労者施設管理運営事業	

対象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 市民及び市内勤労者					
目的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 市民及び市内勤労者に文化、研修、スポーツ等の活動の場を提供することにより勤労者の福祉増進に寄与することを目的とする。					
施設内容 規模 料金体系	施設内容	規模	料金体系（直近の改定：平成 年 月）			
	鉄筋コンクリート造平屋建	延床面積 573.08㎡				
	集会室	195㎡	1,000円～1,500円 / 1時間			
	第1会議室	32㎡	500円～800円 / 1時間			
	第2会議室	32㎡	500円～800円 / 1時間			
	第1研修室	29㎡	500円～800円 / 1時間			
	第2研修室	和室15畳	500円～800円 / 1時間			
管理運営方法	<input checked="" type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営		（指定管理者名 又は 一部委託の内容） 備前市施設管理公社			
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input type="checkbox"/> 本市所管 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		（施設名及び施設の概要） リフレセンターびぜん			

経費	項目		平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績	単位
	人件費	正規職員	0.0 人	0	294	0
臨時職員		人		人	人	人/千円
費	指定管理料		5,862	5,700	5,700	千円
	維持補修費		0	0	60	千円
	物件費		60	73	56	千円
	その他（ ）		0	0	0	千円
	減価償却費		2	2	2	千円
	合計		5,924	6,069	5,818	千円
財源	特定財源	使用料	0	0	0	千円
		その他	0	0	0	千円
	一般財源		5,924	6,069	5,818	千円
指定管理者の利用料金収入等			(1,000)	(1,009)	(917)	千円
年間利用者数			15,015	15,895	14,604	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）			395	382	398	円
受益者負担率			14.4%	14.3%	13.6%	%

稼 動 実 績	平成22年度 (単位：日，人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	25	25	25	26	25	24	26	23	22	23	23	25	292
	利用者数	1,129	1,886	1,264	1,957	868	1,124	1,292	1,134	1,120	937	918	975	14,604
	区分	20年度	21年度	22年度	計									
	減免件数	37	23	28	88									
	減免額	58,150	43,200	55,550	156,900									

施 設 の 妥 当 性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	類似施設であった勤労青少年ホームをH20年度で廃止したことにより、一時、利用者の増加が見られたが、少子高齢化の影響は如何ともしがたく、再び、施設利用者は減少となった。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？		
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	指定管理者制度を導入し、備前市施設管理公社で運営している。
性	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？		
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	年間利用者が約1.5万人を数えており、施設を廃止した場合は影響が大きい。

施 設 の 効 率 性	施設の利用状況は順調か？		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	施設利用者が約1.5万人を数えており、1日開館当たり50人の利用者がある。
	受益者負担は適正か？（施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか）		
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	利用者一人当たりのコストは低く、減免利用者もあることから、減免規定と施設料を合わせて見直す必要がある。
	類似施設との統合可能性はあるか？		
	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	独立行政法人雇用・能力開発機構と交わした売買契約書第12条第2項に定める公用等用途に供する期間（5年間）を経過していることから可能となっている。
性	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？		
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	施設利用料が安く、減免適用の利用者もあることから、施設管理公社がいくらか経営努力しても経費節減は限界に達している。

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	利用者の減少と相反して、減免適用者の利用増で、管理運営は一層の厳しさを増している。このため、減免規定の見直しや施設使用料の改正を行う必要があると思うが、他の市施設との整合性も考えながら進める必要がある。
---------------------	---

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成24年度から平成28年度）							
毎年経常的に必要な修繕費	内 容		金額（千円）	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容		金額（千円）

判 定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判断理由	施設管理公社で指定管理を行っている。同様な施設にリプレッサーびぜんがあるが、この施設への統廃合は、雇用・能力開発機構との施設購入における条件的には可能となったが、3年平均約15千人の利用者があることから、大規模修繕の必要を生じたとき以外は困難と思われる。
--------	---	------	---